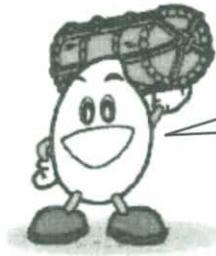


シリーズ

# 米政策改革に向けて⑤

～H16年度の米政策決定！～



新しい米政策をみんなで  
推進しましょう！

向けた取組と農業者・農業者団体が主役となる需給調整システムへ移行するための取組を行いますので、農家のみなさん及び関係者のみなさまのご理解とご協力をよろしくお願いします。以下、新しい米政策の概要です。

## 新しい米政策の概要

### 数量から面積に換算するための単収は10a当たり500kgに設定

県から配分される米の数量を、農業者へは面積に換算して配分します。  
その際の単収設定は、10a当たり500kgに決定しました。



### 作付面積の配分率

65%が基本です

階層		配分方法と配分率	作付可能面積（例）
A	10a未満	すべて作付可能	すべて作付可能
B	10a以上～15.5a未満	10aまで作付可能	10aまで作付可能
C	15.5a以上～300a未満	一律65%作付可能	20aは13a, 100aは65a, 250aは163a
D	300a以上～400a未満	一律110a差し引いた残面積に作付可能	300aは190a, 350aは240a
E	400a以上～500a未満	一律130a差し引いた残面積に作付可能	400aは270a, 450aは320a
F	500a以上～1,000a未満	一律150a差し引いた残面積に作付可能	500aは350a, 850aは700a
G	1,000a以上～	一律170a差し引いた残面積に作付可能	1,250aは1,080a, 1,480aは1,310a

## 産地づくり対策の助成体系

### ※助成の条件

- ◆作付目標面積を達成し、『集荷円滑化対策』に加入した方。
- ◆担い手加算金は、水田農業ビジョンの担い手リストに掲載された方。
- ◆地区達成加算金は集落全体で作付目標面積を達成すること。

### 10a当たりの助成金額です

助成なし	地区達成加算金3千円	地 区 達 成 加 算 金 3 千 円							
		3千円	最高6千円	最高7千円	最高8千円	最高10千円	最高28千円	担い手加算2万円	担い手加算32千円
助成なし	地区達成加算金3千円	3千円	4千円	5千円	7千円	5千円	7千円	7千円	7千円
①自己保全管理	②調整水田	③永年性作物等（果樹、林地、農業用施設等）	④たばこ、野菜等	⑤その他一般作物（小豆、なたね等）	⑥麦、大豆、飼料作物、そば、わら専用稻等	⑦その他一般作物（小豆、なたね等）	⑧飼料作物、⑨麦、大豆、わら専用稻、稻発酵粗飼料	⑩そば、わら専用稻等	

## 団地化型（要件）

- ◆4ha以上の連担（国道・県道が入っても可）
- ◆1作物1ha以上の連担（麦・大豆・飼料作物・そば等）

大豆1ha	飼料作物1ha
飼料作物1ha	そば1ha



## 土地利用集積型（要件）

- ◆飼料作物のみ
- ◆2つ以上の作業（耕起・播種）を1.5ha以上する場合は耕起・播種・収穫・乾燥を自作地・作業受託合わせて1ha以上する場合
- ◆技術メニューを6以上実施すること
- ◆利用計画・作業日誌を整備すること

以上、平成16年度の米政策の概要ですが、詳細なことについては農林課農政係にお問い合わせください。

また、このシリーズは11月号から掲載していますので保存されている方は再見いただければ幸いです。

【お問い合わせ先】  
農林課農政係 ☎ 53-1111 内線261